

作業体験記録

氏名	M・Hさん (21歳 ・ 女性)
体験企業	Y市内 食品工場 OOフーズ様
体験日時	令和7年2月17日 (月)
体験内容	空間供給作業
事前打合せ	<p>【2/4】 体験前事前打合せ・見学</p> <p>・体験本番についての説明 (タイムスケジュール・持ち物・服装) ・体験中心がけること 会社に慣れることを前提として、怪我がないように安全に進めること ・作業内容の見学 当日不安がないように、実際の作業内容を見学させていただきました。 ①分別作業 ②商品の検品 ③JANコードを揃える ④空間供給 4つの工程に絞り、体験日当日の状況を考慮して決定することになりました。</p>
体験の様子	<p>【安全・衛生教育】</p> <p>最初に手指の怪我の有無を確認しました。傷口からの食中毒感染対策の徹底と、異物混入を防ぐため絆創膏を使用する際には、会社用の絆創膏(青色)に貼り替えるとのことでした。理由としては、①視覚的に見つけやすいこと ②金属繊維が含まれているので、機械に探知され、発見しやすくなるためなのだと、説明がありました。 身につける物としてコンタクトレンズ、ヘアゴム、マスカラ、つけまつげ、香水なども禁止事項として出ていました。</p> <p>【空間供給作業】</p> <p>大きな1枚の板の上に載せられた空缶270個を機械のベルト上に移していく作業を行いました。 板1枚ごとに、詰める中身と缶の商品が合っているのかを、しっかりと確認してから缶をベルト移していました。 缶を移動させる際には、缶の大半を機械のパネル操作で移動し、残り分は手で微調整をしながら移していました。 作業後半はコツを掴んだのか、一連の流れがスムーズに行っており、ペースアップが見られました。 最後まで慎重に進められていました。</p>
本人感想	<p>食品を扱う企業様ということで、とても緊張していました。 担当者方が親切、丁寧に教えてくださったので、落ち着いて作業が進められました。 小学校の社会見学以来でした。その時は中身部分だけが、印象に残っていましたが、今日の体験では作業工程の一番最初を行えたことが、とても貴重な経験となりました。 缶を流す作業では、担当の方が、とても簡単そうにやっているようだったが、実際に自分が行ってみると、とても大変だと思いました。</p>
企業様より	<p>食品を取り扱う為、体験前の事前説明で衛生面への注意点をいくつか伝えました。実際の作業中、巡回の衛生担当者自ら両手を差し出して、チェックしやすいようにしていた点が、とても良かったとお言葉をいただきました。 作業に取り組む姿勢にとても意欲を感じる。慎重に進められており、手袋の汚れなどの細かいところにも気付きが見られていた。作業終了後には、気持の良い挨拶・返事が出来ていて、とても良かったとお褒めの言葉がありました。</p>
担当職員より	<p>食品を扱う会社ということで、かなり緊張している様子でした。 作業開始前に衛生面への注意点を聞き、自分の爪の長さに気が付き、爪切りを借りて、その場で切っていました。 大きな板から缶詰め缶を機械のベルトに移す作業では、行っていくうちにコツを掴み作業後半はスムーズに進められており、外した板の重ね方もテキパキと行っており、ペースアップも見られました。 1枚の板に270缶が載っている状態ですが、毎回缶の種類をしっかりと確認し、落ち着いて進められていました。</p>

作業体験記録

氏名	A・Mさん（ 42歳 ・ 女性）
体験企業	S市内 特別養護老人ホーム あ〇〇様
体験日時	令和7年2月19日（水）
体験内容	清掃業務
事前打合せ	<p>2/4（火）10：30～会議室にて</p> <p>①体験事前打ち合わせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設長様、ジョブコーチK様の挨拶 ・ 施設のパンフレットと清掃業務スケジュール表の配布、概要説明 <p>他2事業所のご利用者・職員と共に、概要説明を受けました。</p> <p>②施設内2階の見学</p> <p>居住エリアのトイレ掃除、モップ掛け、洗面掃除の実際の作業の様子を見学させていただきました。</p> <p>③会議室にて確認事項と質疑応答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 体験当日の作業希望と時間、持ち物の確認 <p>2/19（水）午前9：00～11：00（振り返り5分程度）、清掃業務希望（モップ掛けと洗面掃除）</p> <p>消毒液での掃除になる為、手荒れが気になる人はビニール手袋、汚れても大丈夫な動きやすい服装（エプロン着用可）、上履きを持参する。※貴重品は持ってこない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者さんと会話をしてよいか？ <p>挨拶程度にとどめ、基本は会話しない。何か質問されたら「わかりませんので職員さんに聞いて下さい。」と、断わってユニット職員へ報告する。</p> <p>④注意点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 居室は生活空間なので、出入りのご利用者優先を厳守。 ・ 感染症対策で手指消毒、検温をしてから玄関に入る。 ・ 体験当日、少しでも不調を感じたら無理をせず電話をする。
体験の様子	<p>【洗面掃除】必要物品（歯ブラシ、ガラス拭き用クロス、消毒用クロス、メラミンスポンジ）をウエストポーチにセットし、腰に巻きました。ポーチ内に仕切りがあり、身体が濡れないようにグッズを入れる順番が考えられていました。洗面に物が置いてある場合は元の位置に戻すことや私物には触らずに避けて行うことを注意しながら、次亜水スプレーを吹き付けたクロスで拭き取りを行いました。洗面ボウル内の掃除は蛇口がセンサー式で、うっかり腕が近づいてしまい水が出て驚くことが何度もありました。ジョブコーチK様より、利き手で掃除を、もう片方の手で蛇口の柄を掴んだままにし、掃除と反対方向に向きを変えながら進めるようにとアドバイスをいただくと、スムーズに行っていました。鏡拭きでは鏡の下部は水撥ねがあり汚れやすいことから、先に消毒用クロスで拭き、上部は手が届く範囲までを鏡用クロスで拭く手順でした。効率を考えられていることに感心しながら作業をしました。</p> <p>【居室の掃除】居室の窓・障子の棧、床頭台の拭き取りでも私物には触れずに行いました。一度間違えてベッド柵を拭いた際には「そこは拭くように言われた場所でしたか？」と指摘を受け、ハッとした場面がありました。ご利用者が手を触れる所は別のクロスで行うため、違う物で触らないようにと説明を受けると、「確かにきれいではないですね。」と徹底ぶりに納得していました。障子表の格子面は拭かず、裏面の棧が横になっている部分のみを拭くと伝えられましたが、障子の構造が理解できず、部屋を移るたびに迷ってしまい、その都度指導を受けました。次亜水液に浸した着脱式拭きシートを絞り装着、ベッドの頭側からベッド下と決められた順番にモップ掛けを行い、最後に居室の外にゴミを出す手順でした。髪の毛など身体から落ちるゴミがほとんどなので見え辛く、見落とさないように目を凝らして行いました。居室をでる前にもかかんで見落としが確認しました。モップの柄が長いので壁に当たったり、バット部分が床から浮いてバタバタと音がしてしまうので、静かに作業を進めるのが大変でした。ベッドで休んでいるご利用者もいらっしまったので細心の注意を払って行いましたが、そうするとベースが落ちてしまうので両立の大変さを感じた様子が見られました。黙々と作業をしていましたが、終了後は緊張がほぐれたのか、ハアハアと息が上がりが手が震えていました。</p>
本人感想	<p>体験前はどんな作業をするのかと楽しみにしていました。いざ体験したら、わからない事・順番などをメモしてやってみましたが、難しいと感じてしまいました。正直、清掃作業は向いていないように感じてしまいました。</p> <p>【洗面掃除】水が出るセンサーにより、左右の順番がなかなか上手でできなかったこと。</p> <p>【居室の掃除】モップ掛け・拭き掃除では、やる順番やシート面の縦横の向きやゴミを集める場所、障子の棧の拭かない面などのルールがあって、やってみようとするの間違えており、わからなくなり大変でした。</p>
企業様より	<p>・ジョブコーチK様より</p> <p>緊張がほぐれ息が上がっている様子を受け、とても真剣に手順を覚えようとしてメモをしていたり、念入りに丁寧にやっている様子はとても好感が持てました。一生懸命に取り組んだからこそ息が上がり、ホッとして手が震えたんだと思います。お疲れさまでした。と、労いの言葉を掛かせていただきました。あ〇〇に就労されている方々も手順をものにするのには時間がかかっています。なので、たった2時間でモップの扱いが上達したことは凄いですし、手順は覚えられなくて当然ですから、出来ないことを気にしないように。と、声を掛けてくださいました。</p>
担当職員より	<p>モップをうまく操れずに壁や床に当たって音を立ててしまい困っていると、ジョブコーチ様がモップの持ち方や立ち位置、板目に沿って動かすなどの細かい改善点のご指導をして下さいました。それに対して直そうと努力する姿、うまくいかなくても真剣に取り組んでいる様子が見られたこと、作業手順を覚えつつどのようにしたらスムーズかつスピーディーに進められるかをやりながら確かめている様子が見られました。就労を目指すうえで必要な意識が見て取れ、とても有意義な体験となったと思いました。</p>

作業体験記録

氏名	K・Yさん （30代・女性）		
体験企業	Y市内 ○○資料館		
体験日時	令和7年2月19日（水） 8:30～10:30		
体験内容	講座会場の準備・受付 土器の洗浄		
事前打合せ 令和7年1月22日 10:00～11:00	＊体験日時：令和7年2月19日（水） 8:30～10:30 予定 ※8:20 事務所前 集合 ＊持ち物：メモ帳等、各自必要な物 ＊服装：動きやすく、汚れても良い服装 ＊作業内容：当日開催予定の講座会場準備・受付、土器の洗浄、展示室ガラス拭き等 ＊その他：現場を見ることで、少しでも安心することができればと、作業場所、館内の見学		
体験の様子	<p>** 講座会場設営・受付 **</p> <p>はじめめにスタッフさんより説明があり、配置図を見ながらテーブルと椅子のセッティングを行いました。</p> <p>「配置図を見てもよく分からない…」と、少し戸惑いが見られましたが、アドバイスをいただきテーブルの前後の向きを確認しながら並べていきました。並べ終わってから、テーブルの間隔を見て動かないようロックをかけ、パーソナルスペースが確保できる間隔で椅子の設置も無事完了しました！</p> <p>その後、受講生の入室時にお名前を何う大役を任せられました。いらっしゃる受講生の方一人ひとりに深々とお辞儀をし、声量やトーンに気をつけながらお名前を伺っていました。</p>		
		<p>** 土器洗い **</p> <p>スタッフさんから土器の種類や時代、発掘場所等のお話を伺いました。その後、洗い方の説明がありました。</p> <p>発掘された破片を復元する際、断面の汚れがしっかり落ちてると綺麗に付けることができると伺い、水につけ置きした土器の断面を、ブラシで丁寧に洗い流していました。</p> <p>土器洗いに没頭し、あっという間に終了時間になってしまいました。</p>	
本人感想	<p>講座会場の準備と受付、土器の洗浄を体験しました。</p> <p>会場準備は配置図を見ながらだったのでとても大変でした。</p> <p>受講する方にお名前を伺う時、とても緊張しました。大きな声になりすぎないように気をつけて、声かけをしました。</p> <p>土器の洗浄は、細かい溝にある砂や汚れを刷毛で取りました。時間を忘れるくらい集中できました。</p>		
企業様より	<p>はじめに『楽しんで作業に取り組んでいただきたい』とお言葉がありました。また、色々な仕事がある中で、このような仕事もあることを知って欲しいとのことでした。</p> <p>体験後には、一生懸命取り組んでくれ助かりましたとお言葉をいただき、これからも色々なことを経験して、頑張してほしいと激励のお言葉もいただきました。</p>		
担当職員より	<p>受講生の方へ頃合いをみてお声がけしたり、時間を忘れて土器洗いに没頭する等、普段の様子とは違う一面を見ることができました。また、緊張しながらも一生懸命取り組む姿に本人の頑張りを感じました。</p> <p>一般就労の経験がなく、イメージすることも苦手なので、今回の体験はとても良い機会となったことと思います。</p>		